

記者発表資料 平成 29 年 11 月 9 日
農林水産部農産園芸環境課
農産食糧班 關口、津和本（内線 2841）

平成 29 年産大豆の放射性物質測定結果について（第 2 報）

平成 29 年産大豆の放射性物質測定結果が判明しましたのでお知らせします。

1 測定年月日

平成 29 年 11 月 8 日

2 測定機関

一般財団法人 東京顕微鏡院
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した 1 点について、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値(100 ベクレル/kg) 以下であり、安全性に問題がないことが確認されました。

下記の地域において生産された平成 29 年産大豆は通常どおり出荷、販売等が可能となっています。なお、結果の詳細は別紙のとおりです。

【今回の検査結果により、新たに出荷販売が可能となった旧市町村】

現市町村	旧市町村（平成 15 年 3 月 31 日当時の市町村）
川崎町	川崎町

4 検査結果の概要

検査点数 (計画)	検査済 点数	不検出	50Bq/kg 超	100Bq/kg 超過
		~50Bq/kg 以下	~100Bq/kg 以下	
79	2 (1)	2	0	0

※検査点数は、作付・販売等の状況に応じて変更されることがある。

※括弧内は今回公表した点数。

[測定結果の詳細]

No.	市町村	旧市町村	検体分析 年月日	放射性セシウム濃度 (Bq/kg)		
				Cs-134 (検出限界値)	Cs-137 (検出限界値)	計 (検出限界値)
1	川崎町	川崎町	11月8日	不検出 (4.1)	不検出 (4.4)	不検出 (8.5)

※不検出とは、検出限界値未満であることを示す。

※括弧内の数値は検出限界値であり、測定毎に変動する。